

■ 2025年度 理工学部 創生科学科 時間割 ■

入学年度によって履修できる科目が異なりますので、必ず履修の手引きにて対象科目をご確認ください。

教室情報は情報システム(履修登録画面等)でご確認ください。「小金井その他」と表示されている場合、オリエンテーション・ガイダンスでの案内または学習支援システムのお知らせに従ってください。

下記内容は変更の場合がありますので、最新情報は学部HP/情報システム/学習支援システム等をご確認ください。

[illegible]

※1 金沢、呉、小屋、柴田、鈴木郁、堤
※2 佐藤修、田中、小宮山
※3 小林、柳川、横山、佐藤修、田中、小宮山、山本、鮎川、小林(徹)
※4 小林、金沢、呉、佐藤、鈴木、田中、松尾、柴田、横山、鮎川、小宮山、山本、堤

注1 「創生科学」時間割と教養・教育時間割に科目名と授業があるものについては、「創生科学」時間割に記載されている学際指針の授業を履修してください。
注2 科目名の前に「※」が記載されているものは自由科目です(画面には自由科目を区別する表記はありません)で履修の手引きにご確認ください。
注3 「物理学」「化学基礎」「生物基礎」は1学年～3学年の範囲で任意の組み合わせでの履修が可能です。他の授業科目との重複履修はできません。
履修登録をする際は「秋学期必修3単位」「物理数学Ⅱ」「化学基礎」、「その欄」に「生物学実習A」を入れてください。
初年度の実験では共通して実験と実習がAとなる場合があります。詳細は学習支援システムでご案内します。
注4 英語IとイングリッシュIIは専攻科目として履修し、英語IIIは専攻科目として履修し、英語IVはその欄で履修してください。授業の新編についてはいずれも指示を行いますので、ガイダンスや掲示に注意してください。
注5 プログラミング言語CII|プログラミング言語B|プログラミング言語C|プログラム言語JAVA|プログラム言語Fortranの履修にあたっては、授業担当教員の許可が必要です。
受講時の方法については、学習支援システムJ-UPCをご確認ください。受講者多数の場合、履修できないことがあります。
注6 必修／選択必修の外語については理工学部HPで発表されるクラス分けにて履修してください。
注7 新編に関する記号が付いた科目については履修科目が異なります。●：2015年度以降入学学生 △：2014年度以前入学学生 ▲：2019年度以前入学学生 ★：2022年度以前入学学生
注8 教養指定科目へ必要科目が入っていない場合は教職履修指導の手引きおよび教職の理工学部・生命科学部国際 教養科・数理科情報学部を参照してください。
注9 担当者定例授業については、現時点では履修の可能性がありますが、春学期開講年度には実施できません。担当教員・曜日時間等変更次第次第中絶にご注意ください。
注10 2019年度以前入学学生は、2019年度以前入学学生向けに2019年度から履修可能な科目があり、2019年度以前入学学生は、卒業認定要件を満たすため、必修科目として履修する必要があります。